



6/3 (金) ~ 6 (月) JCI ASPAC (Asia Pacific Conference) 高雄大会が開催されました。

ASPAC とは、JCI (国際青年会議所) 主催によるアジア太平洋地域の青年会議所メンバーが集う世界会議に次ぐ規模の国際会議です。世界に地元大分の魅了を発信して、世界に大分を知ってもらえる貴重な時間になったと思います。

ガレリア竹町・大分駅北口駅前広場にて『選挙の大切さを学ぶ～故郷の未来のために～』と題して、大分市内の学生に選挙推進ポスター12作品を応募いただき、

市民の方から1作品選んで頂き投票してもらいました。小さなお子様や学生の皆さん、多くの方が足を止めて、1票を投じてくれました。

6月10日、6月事業『野津原ウォーキング～見て 食べて 楽しんで～』が開催されました。

心配された雨も降ることなく、多くの市民の皆様方にご参加頂き、野津原の田園風景など改めて野津原の魅力を感じて頂きました！

5キロ弱シッカリ歩いた後は、地元の名産…猪肉を使ったカレーやバーベキュー、ジャンボいなりに炭酸饅頭を堪能しました。

ご参加頂いた皆様、またご協力頂きました地元の方々、ありがとうございました('▽')



河野 貴治

私が勤務する大分みらい信用金庫は、職員から1名を選んで入会しています。入会期間は平均4~5年と長くはありませんが、20年ほど前からずっと続いています。そんな中、今回私は白羽の矢が立ちました。2015年8月入会ですので、4年4か月しか期間がありません。限られた時間の中で何ができるのか、何をするのかと考えました。

一つめは“地域貢献”。堅苦しい感じもしますが、何かしらのJCI活動に参加することは、必ず故郷（ふるさと）大分の発展のために貢献できていると確信しています。これは地域の発展を第一とする私の仕事と大きく通ずるところがありますので、今後も積極的に活動に参加していきたいです。

二つめは“真の人脈（絆）づくり”。同じ年代の経済人が130名以上も集う会は他にないと思います。ただ会合に出席しておしまいではなく、一つの目標に向かってみんなで真剣に知恵を出し合う、汗を流す、そしてお酒を酌み交わす。このサイクルこそ、上辺だけの人脈ではなく、真の人脈（絆）づくりに繋がっていると思います。限られた期間ですが、少しでも多くの方との関係を築き上げていきたいです。



軸丸 栄俊

私は昨年入会し、同期の中でも最終メンバーとして大分青年会議所の一員となりました。私はこれまで人の先頭に立って動いたり、人前で話すような経験がほとんどありませんでした。入会した直後は自分に務まるのか、悶々とする日々が続きました。しかし、今年に入り故郷のまつり創造委員会に配属され、委員長、副委員長、メンバーに恵まれて、幹事代行を務める中で徐々に自覚が芽生えていきました。委員会や懇親会でメンバーと親睦を深めるたびに、共に事業を成功させたいという気持ちが強くなりました。8月には、大分青年会議所の中でも一大事業となっている七夕祭りが控えています。自分に与えられた役割をしっかりと把握、理解し、事業本番当日までの準備を怠らず取り組みたいと考えています。地域の皆さんと一緒に祭りなので、自分が生まれ育った故郷へ貢献ができる喜びを感じ、メンバーの皆さんと共に成功へ向けて日々努力したいと思いまます。今後もさまざまな事業を通して、多くの人と出会い、多くのことを吸収できるよう頑張りたいと思います。